

10 001

様式第4号(第8条関係)

令和 3年 1月 7日

枚方市議会議長 様

枚方市議会議員

中武貞勝



政務活動費収支報告書

枚方市議会議員に対する政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり令和2年度分の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

記

1. 収 入 政務活動費 840,000 円

2. 支 出

項目	金額	備考
調査研究費	0 円	
会議費	0 円	
資料費	0 円	
事務費	0 円	
広報費	74,250 円	
広聴費	0 円	
人件費	0 円	
交通通信費	0 円	
要請・陳情活動費	0 円	
会派公用費	0 円	
合 計	74,250 円	

3. 残 額 765,750 円

確認欄	
確認日	03.5.26
議長確認印	



会計帳簿

年	月	日	月分	摘要	収入金額	支払金額 (領収書の額)	政務活動費 対象額	按分後計上額	残高(概算)	領収書No.	使途項目名	使途項目	按分対象項目	コード
2	4	10	4	4月～6月分政務活動費	210,000				210,000		交付金	20		
2	7	1	7	7月～9月分政務活動費	210,000				420,000		交付金	20		
2	10	1	10	10月～12月分政務活動費	210,000				630,000		交付金	20		
3	1	4	1	1月～3月分政務活動費	210,000				840,000		交付金	20		
2	6	5	6	市政レポート印刷代 vol.19 (75%計上)		99,000	74,250	74,250	765,750	1	広報費	5		
							0	0	765,750	2				
							0	0	765,750	3				
							0	0	765,750	4				
							0	0	765,750	5				
							0	0	765,750	6				
							0	0	765,750	7				
							0	0	765,750	8				
							0	0	765,750	9				
							0	0	765,750	10				
							0	0	765,750	11				
							0	0	765,750	12				
							0	0	765,750	13				
							0	0	765,750	14				
							0	0	765,750	15				
							0	0	765,750	16				
							0	0	765,750	17				
概算での合計使用額				840,000	99,000	74,250	74,250	74,250	765,750					

10 003

領 収 書 台 帳

領収書No.
1

使途項目	広報費
支払年月日	令和 2 年 6 月 5 日
月分	6 月分
支払金額(領収書の額)	99,000 円
政務活動対象額	74,250 円
按分後等計上額	74,250 円
内 容	市政レポート印刷代 vol.19 (75%計上)
備 考	

領収書等貼付欄

領 収 証

2年 6 月 5 日

中武貞勝 様

金額	7	9	9	0	0	0
----	---	---	---	---	---	---

但し

上記正に領収いたしました



ご入金種別	ご入金額
現 金	✓
小 切 手	
手形期日 日	
相 賦	
銀 行 振 返	

株式会社
京阪工機販

〒573-1192 大阪府枚方市西禁野
TEL (072) 840-2958 FAX

10 904

①

納品書

2020年 06月 05日 No. 003480
1

中武貞勝 様

デザイン・制作・印刷・看板・入出力
TOTAL PRODUCE

株式会社
京阪工技社

〒573-1192 大阪府枚方市西笠野2丁目4番18号 TEL(072)840-2958 FAX(072)898-6590

相当；

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
GKNG 議会報告書		3,456	枚		90,000	
(8)	合計	税抜		90,000	税額	9,000
						99,000

請求書

2020 年 06 月 05 日 No. 003480

中武貞勝 様

デザイン・制作・印刷・販促・入出力
TOTAL PRODUCE

株 京阪工技社

〒533-1192 大阪府枚方市西難波2丁目4番18号 TEL(072)840-2958 FAX(072)898-6590

相当。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
GKNG						
議会報告書		3,456 枚			90,000	
⑧	合計	90,000	税抜	9,000	税額	99,000

枚方市議会議員 2020年 なかたけ貞勝 市政レポート

安全で安心して暮らせる地域社会「ひらかた」のまちづくり
行財政改革をより一層進め市民生活の安心・安全に全力を尽くします。

ごあいさつ



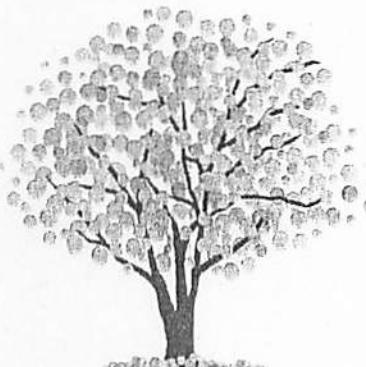
皆様におかれましては、ご健勝でお過ごしと思います。私に対する日々のご支援に対して、心から感謝致します。

世界中で新型コロナウイルスが蔓延していますが、国会においても新型コロナウイルス対策の特別処置法が参議院本会議で採決され、総理大臣が「緊急事態宣言」を行うことが可能になり、国民の私権制限もできるようになりました。また、特別措置法は4月13日夜交付され14日から施行されました。枚方市では、一般の行事・学校の休校と行事の中止、縮小開催等、色々な対策が出されています。

皆様におかれましても、色々な不自由をされていると拝察しますが、「個人」で出来る事を協力頂き、新型コロナウイルス感染対策をお願いする次第でございます。今後、それぞれの立場の方々・企業に

対する保障等、経済面での大きな問題も含んでいますので、問題に対して、活動を進めていきたいと思っております。

また、枚方市の事業につきましても枚方市駅前整備開発事業・京阪本線連続立体交差事業等、これから大きな課題が山積してございますが、枚方市を更なる魅力的な街「安全で安心して暮らせる街へ」「いつまでも住み続けたい街へ」する為に事業を進めなければならないと思っています。皆様方のご意見をお聞きしながら行政に反映させてまいります。今後も、変わりないご支援をよろしくお願い申し上げます。



3月定例月議会報告 [開催期間:2月26日~3月27日]

3月定例月議会は、2月26日から3月27日に開催され、市長の市政運営方針が出されました。対する各会派は、代表者の質問から始まり、我が「連合市民の会」(野村・漆原・番匠・奥野・中武、各議員)も、10項目について質問事項を取りまとめ、質問しました。特に、予算特別委員会では一般会計予算総額1,508億円と、6つの特別会計(国民健康保険・自動車駐車場・財産区・介護保険・後期高齢者医療・母子父子寡婦福祉資金貸付金)と3企業会計(水道事業・病院事業・下水道事業)を審議され、それぞれ可決されています。枚方市においては、枚方市駅周辺再整備事業や京阪本線連続立体交差事業(市域において15の踏切が解消)など大きな事業が動いています。枚方市の長期財政見通しでは、枚方市駅周辺地区市街地再開発事業を見込んだ事により、実質収支が徐々に悪化し、令和5年には3億円の赤字、令和12年には、28億円の赤字が見込まれる状況となりました。今回の収支見通しでは、財政の健全性を維持し、市民サービスの維持・向上を図るとともに、新たに取り組んでいる財源確保の効果額を一定見込むこととしています。その場合の収支見通しでは、枚方市総合文化芸術センター整備事業や、学校施設整備事業といった、投資的事業の集中などにより単年度収支の赤字を計上する年度もありますが、実質収支については、期間を通じて10億円の黒字を維持できる見込みとなりました。

【資料…令和元年2月 長期財政の見通しから引用】



(1) 代表質問について

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1) 「子育て環境の充実」について | 2) 「教育環境の充実」について |
| 3) 「魅力ある都市基盤の整備」について | 4) 「産業・観光の活性化」について |
| 5) 「安全・安心のまちづくり」について | 6) 「健康・福祉のまちづくり」について |
| 7) 「多様な生活・社会の課題に取り組むまちづくり」について | 8) 「行財政改革」について |
| 9) 「大規模な機構改革」について | 10) 「新型コロナウイルス対策」について |
- (上記10項目の質問を行った。)

代表者質問での質疑応答（一部抜粋）**★【魅力ある都市基盤整備】について**

【質問1】地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムについて、市長2期目の所信表明では、不便地域の移動支援策として、地域支援・自主運行型交通システムのモデル事業の構築に取り組むと表明されました。併せて、今回の市政運営方針では、同システムの構築を目指すに当たり枚方市総合交通計画に基づく、持続かつ交通の実現と関連づけられていますが、同システムと持続可能な交通との結びつきについてお聞きします。

【答弁1】外出を促進することで、健康増進や町の活性化にも繋がるものと枚方市総合交通計画に位置付けています。公共交通不便地域においては、地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムなどを含め、地域に合った交通を地域とともに考える事により、持続可能な交通が実現していくものと考えています。

【質問2】地域・自主運行型コミュニティ交通システムの中身ですが、同システムは地域が主体となって車両を運行させるなどして、地域の交通手段を確保するものと認識しています。そこで、これを進めるには、市の支援も非常に重要と考えられ、また、地域が車両や運転手を確保するにも限界があるものを感じていますが、車両や運転手の確保をどのように考えておるか、お伺いします。

【答弁2】地域支援・自主運行型における車両や運転手の確保につきましては、地域による助け合い、事業者の社会貢献制度の活用及び交通事業者への運行委託など、様々な運行方法が想定されます。本市としましては、地域の交通の現状やニーズを地域と共有した上で、事業や法手続きの支援、運行計画への助言などの支援を考えてまいります。

【要望1】地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムにおいて、様々な運行方法があると答弁頂きましたが、車両や運転手の確保において、行政、民間を問わず、既存の資源を活用していくことが重要と考えており、こうした資源の活用についても地域への支援として意識して頂くことを要望します。また、高齢者の方は免許返納などして、もうすでに移動手段がなく、困っている方も数多くいます。こうした方々は、待ったなしで新たな交通手段が必要になっており、地域との協働で交通手段をじっくり考えていくのもいいですが、多様な観点で即効性のある展開も必要で、交通にとらわれることなく、主に、高齢者や障害者に関わることなので、これに関連する行政分野からも移動手段の確保を進めて頂く事を併せて要望します。

(2) 報告事項

1) 専決事項について

- ①損害賠償の額を定めることについて公用車で移動の際、枚方市居住者のガレージに接触
- ②損害賠償の額を定めることについて道路陥没による車両破損

(3) 議案事項

- | | | |
|-------------------------|--------------------------|-----------------|
| ①条例の関係(24件) | ②外部監査契約締結について | ③契約締結について(7件) |
| ④財産の取得について | ⑤負担付贈与の收受について | |
| ⑥一般・特別・事業会計補正予算について(9件) | | ⑦請願(1件)…賛成少数で否決 |
| ⑧人事案件(4件) | ⑨令和元年度大阪府枚方市一般会計補正予算について | |

～なかたけ視点（地域・自主運行コミュニティ交通システムのあるべき姿）～

今回は、「魅力ある都市基盤」について私の考えを述べます。日本は少子高齢化が進んでおり、枚方市においてもそれは例外ではありません。そのなかで、高齢者の方々が安心して暮らせる街づくりが枚方市の魅力として今後ますます重要になってくると考えています。

高齢者の方々が安心して暮らすための課題の一つに日々の買い物や通院のための交通基盤の整備が挙げられます。市民の方々からも「事故をおこさないために免許証の返納をしたいけれども交通手段がない」という声をよく聞きます。日々の買い物や通院ができなければ、高齢者の方々は安心して毎日を過ごすことができません。

他の自治体ではこれを解決するためにコミュニティバスの運行などを行っていますが、なかなかうまく活用が進まないのが実態です。これは自治体が用意するものが利用者のニーズに合致していないのが原因です。枚方市で例えるなら、市駅周辺の街中の住宅にお住まいの方と、枚方市東部の郊外にお住まいの方ではニーズが違うのが当たり前のことなのです。そのため自治体が一方的に交通基盤を整備し、「さあ使ってください」といってもうまくいかないのが目に見えています。



幸い枚方市には45の地域コミュニティが存在しそれぞれ活発に活動されています。その地域コミュニティで住民の方の意見を吸いあげ、交通システムのリソースや運用方法も含めて話し合っていただき、それを枚方市がサポートする。これが「地域・自主運行型コミュニティ交通システム」のあるべき姿と考えています。

私なかたけ貞勝は、この「地域・自主運行型コミュニティ交通システム」の課題の洗い出しと解決及び早期の実現を通して、高齢者の方々が安心して暮らせる街づくりに全力を尽くしてまいります。

トピックス 「持続可能な水道」現実に向けた要請について（連合と連合市民の会との連携）

一昨年、12月の第197臨時国会において水道事業の基盤強化を目的とした改正水道法が成立して以降、昨年10月に施行された同法に基づき、各自治体においても、これを受けた具体的な基盤強化策が検討されはじめるものと察します。今後検討、実施される水道事業における基盤強化策に関し、下記の具体的な方策を実施していただくよう要請しました。

【要請事項】

- 1) 地域の水道の現状と課題について、地域住民に対し適切かつ丁寧な情報提供を行い、対応策の検討に労働組合や地域住民の参画を求める。
- 2) 水道施設台帳、事業収支見通しに基づき、法廷耐用年数を超えた老朽化施設の更新計画を策定し、地域住民に情報開示を行うこと。
- 3) 他の地方自治体との連携も含め、災害時に速やかに応急給水と復旧を行うための体制整備を平時から進めること。
- 4) 水道事業体や庁内関連部局における専門人材の確保・育成・技術継承、及び水道の基盤強化のための労働環境改善に向けた取り組みに対する支援を強化すること。
- 5) 中山間地や過疎地、人口減少が顕著な地域など経営基盤が脆弱な小規模水道事業者を支援すること。
- 6) 水道の基盤強化のための施策を検討する場合は、当該施策のメリットだけでなく、デメリットについても正しく地域住民に説明すること。
- 7) 民間事業者に水道施設運営権（コンセッション）を設定する場合であっても、当該民間事業者の透明性を確保し、受益者である住民の合意を得ることなく安易に水質低下や水道料金の値上げを行うことのない仕組みを担保すること。

（上記7項目の内容で枚方市行政へ要請した。）



連合と連合市民の会との会合風景



左より、野村枚方市議員、連合河北地区池田事務局長、小山枚方副市長、連合河北地区田中議長、連合北河内地域田島事務局長、奥野枚方市議員、中武枚方市議員

なかたけだより

★行政とのパイプ役を務めた



●写真左より、なかたけ貞勝枚方市議会議員、伏見枚方市長、コマツ大阪工場 古越工場長

★枚方市へコマツ大阪工場からマスク 10080 枚 (3M 製 N95) を寄贈 (2020 年 4 月 28 日)

★市民からの要望



●中の池公園の通学路で歩道の段差が大きく割れていて危ないとの要望



●市民の方から、頂いた要望：中の池公園通学路歩道の段差・割れがあり危険。という意見が上がり、行政に動いてもらい改善補修を行いました。

皆さん！お気軽にご相談下さい！ご意見もお寄せ下さい！

なかたけ貞勝 事務所

大阪府枚方市上野 3 丁目 1-1

TEL : 072 (840) 6044 FAX : 072 (840) 0503

